

(様式3)

事業所名 グループホームきらら浅舞

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 3 月 13 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、毎回参加者がほぼ特定しておりより多くの意見を取り入れる為に多職種の参加を働きかける。	参加者を固定せず、多職種から参加を募る。たくさんの意見を参考にしそれまで見えなかった新たな発見が期待できる。それが事業所の発展に良い影響を与える。	2月に開催した運営推進会議では、初めて薬局から参加をしてもらい貴重なお話を聴く事ができた。これから、医療機関、警察、消防署などの中から職種を限定せず参加を募っていきたい。	12ヶ月
2	26	カンファレンスに、できるだけ多くの参加や意見を伺おうとする努力が足りない。	カンファレンスの参加者を固定せず、多くの意見を取り入れて介護計画に反映する。	利用者に関わる多くの人々の意見を介護計画に反映する為、家族、主治医、スタッフなどの意見を聴くようにする。	6ヶ月
3	6	身体拘束が必要とされる場合の手順や書類などを確認する。	身体拘束が必要とされる場合に困らないように手順や書類の作成を整備しておく。	身体拘束関連本で調べたり行政に尋ねるなどしてどのような手続きが必要で家族に同意を得る為に必要な書類などを準備する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。